

ふとんまるごと洗い
 ふとん3枚で**5,850円** 税別
 集荷 配達 は 無料
 日帰り仕上げ費(要予約)
 お申込み・お問合せはお電話どうぞ
0120-248-450
 エンデバーナガノ 長野市稲葉1046-1

週刊長野

発行所/株式会社週刊長野新聞社 〒381-0036 長野市平林一丁目37番27号
 ☎(026)244-5946 FAX(026)243-9285
 ©週刊長野新聞社 2017年 ホームページ: <http://www.weekly-nagano.co.jp/> メール問い合わせは記事下参照
 広告取扱/株ながのアド・ビューロ☎(026)291-8604/㈱共立プランニング☎(026)238-8877
 ㈱アサヒエージェンシー☎(026)233-2222/㈱三広☎(026)244-5515
 ㈱週刊長野☎(026)244-5946 問い合わせ/info@weekly-nagano.co.jp

認定補聴器専門店
長野補聴器センター
 長野補聴器 検索
TEL.226-8283 [土・日・祝日も営業]
 長野駅より3分 ながの東急シェルシェ隣



「福島」の力強さ」もらい工事 Jヴィレッジ再興に携わる

信州新町 小林昌徳さん

サッカー施設「Jヴィレッジ」(福島県楢葉町、広野町)のグラウンド整地工事に、昨年11月から携わっている。「五大興業」社長の小林昌徳さん(69)信州新町は「福島の皆さんは前向きで、生き生きとしていて、私も力強さをもらっている。いいサッカー場に仕上げたい」と顔を引き締めた。

と、熟練が必要なオペレーターとしてのセンスがある」とみられた。

以来、整地する地面の高低差10センチ未満を目標に、1日の作業後に操作の練習をする日々を続けた。うまくいかず、涙を流したこともあったという。今も10センチ未満にこだわり続け、仕事の質の高さを追い求める。

東京電力福島第1原発から約20キロにあるJヴィレッジは、事故対応の拠点となり、本来の役割を失っていた。サッカー場として原状回復し、再興する工事は東日本大震災からの復興の象徴にも挙げられている。

現在、昨年末で閉鎖になった千曲川リバーフロントスポーツガーデン(長野市)のショートゴルフコース場に増設されるサッカーグラウンド造成も手掛けている。同スポーツガーデンでは、2003年から05年には、グラウンド3面を改修。06年の洪水で使えなくなった1面を再改修した。小林さんにとって深い縁がある場所でもある。

小林さんに工事を紹介したのは、Jヴィレッジの芝整備を受注した種苗会社の担当者だ。長野USTシアム(南長野運動公園総合球技場)改修工事での進め方を評価していたからだ。

「何でも下から丁寧に造らなければ、だめ。基礎が大事」というのが、道路やグラウンドの工事などを手掛ける小林さんの信条だ。若い頃から身に付いている。ある工事のこと。周囲からフルドクターを操作してみろと言われて乗り込む

Jヴィレッジの整地は来年2月に完成予定。USTシアムもリバーフロントも、A.C長野パルセイロの拠点だ。小林さんは「自分たちが造ったグラウンドから、トップ選手が出るのはすごいこと。そんな舞台を造れるのが仕事の醍醐味ですよ」と話した。

記事・写真 塚田裕文

「基礎が大事」を信条に工事に臨む小林昌徳さん(千曲川リバーフロントスポーツガーデンで)

紙面紹介

- 3面 作詞の曲をCD制作
中曽根の宮沢節子さん
- 4面 黒姫・飯綱・雲仙寺山
開山イベント
- 6面 暮らし
おいしく野菜を食べよう